

喜界町 図書館だより

〒891-6201 喜界町大字赤連字樋口前30番地

3月号



【通算 237号】
2016(平成28)年3月1日発行

TEL: 0997-65-0962
FAX: 0997-65-2523
e-mail: kikailib@town.kikai.lg.jp

《あたたかい春はもうすぐそこに！！》

一雨ごとに暖かさを増す季節となりました。季節はめぐり、春の足音がもうそこまで来ているように感じる今日この頃です。

農道を車で走らせると、きびの刈り取りで大忙し、家族総出で手はさぎで汗を流している様子が目に飛び込んできます。また、ハーベスターでの大掛かりな刈り取り、毎年同じような島の風景だが、例年にまして今年は台風の影響が少なくサトウキビが豊作だそうです。

先日、図書館の中庭で集団で飛来してきた珍しい鳥を発見しました。早速、鳥の図鑑で調べることにしました。

“日本で最も美しい島”自然と人間の営みが長い年月をかけてつくり上げてきた本当に美しい“島”を未来に残したい。小さくてもオンリーワンの輝きを持つ島の自然にも目を向けていきたいものです。今年は、115年ぶりに降雪があったとか。しかし、満開の黄色い菜の花があたたかさを一層醸し出してくれる。あたたかい春はもうすぐそこに……………。

《図書館のさまざまな情報の紹介》

- 新聞の定期購読 8紙 (奄美新聞、南海日日新聞、南日本新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、日本経済新聞、日本農業新聞(寄贈JA喜界))
- 雑誌の定期購読……………文藝春秋・週間文春、non・no、クロワッサン、婦人公論、Seventeen、NHK今日の健康、NHK趣味の園芸、家の光(JA喜界)、ちゃぐりん(JA喜界)など、趣味・娯楽、スポーツの雑誌を利用頻度を考慮して定期購読しています。

*《喜界島の民話》==「ガワローに肝を抜かれたシューター」のお話== ②

「ズドーン。」あたりに銃声がこだまし、弾は見事にカモに命中した。シューターと供の者は、土手の草の上に腰を下ろして、カモが近くに流れてくるのを待っていた。ところがそのカモはため池の真ん中へんに止まったままで、一向に土手の近くへ流れてくる気配がない。しびれをきらしたシューターは、供の者に、「おい、お前泳いで行って、あのカモをとって来てくれ。」と、頼んだ。けれども供の者は全くの金槌(かなづち)であった。「シューター、これだけは勘弁したばうり。私は全然泳げませんので。」……………(次号に続く)

参考資料：志戸桶誌 (志戸桶誌編纂委員会)、広辞苑 (岩波書店) (文責：登山 典壽)

平成28年2月14日(日) 喜界町役場コミュニティセンターで
平成27年度 喜界町シマ唄・シマゆみた大会がありました。
上嘉鉄の桐野達江さんのナレーションで図書館職員とボランティア
で「おおきなかぶ 上嘉鉄バージョン」のペープサートをしました。
大好評でした。



2015年度の話の作家・小説・あの受賞作
など読みでいなかった本を読んでみませんか？

☆第153回 芥川賞作品

- ・「火花」 又吉 直樹著(文藝春秋)
- ・「スクラップ・アンド・ビルド」 羽田圭介著(文藝春秋)



☆第152回 直木賞作品

- ・「サラバ 上・下」 西加奈子著(小学館)

☆2015年度 本屋大賞

- ・「鹿の王 上・下」 上橋菜穂子著(角川書店)
- ・「その女アレックス」 ピエール・ルメートル著(文藝春秋)



☆第39回 日本児童文芸家協会賞

- ・「空へ」 いとうみく 著(小峰書店)

☆第44回 児童文芸新人賞

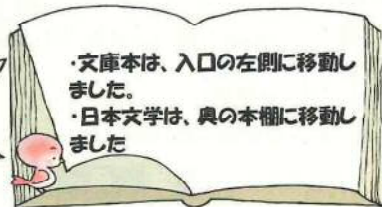
- ・「いっしょに、アムベ！」 高森美由紀著(フレーベル館)

☆第8回MOE絵本屋さん大賞

- ・「いっしょに、アムベ！」 ヨシタケシンスケ著(PHP研究所)

☆NHK連続テレビ小説「あさが来た」の原作

- ・「小説土佐堀川一女性実業家・広岡浅子の生涯」 古川智英子著(潮出版)



・文庫本は、入口の左側に移動しました。
・日本文学は、奥の本棚に移動しました

新

着

図

書

《おとなの本》

- ★『たんぽぽ団地』重松 清著 新潮社
僕らの団地がなくなる前に、映画を撮ろう！昭和の子どもたちの人生はやり直せる。著者の新しいメッセージ。
- ★『青い真珠は知っている』藤本 ひとみ著 講談社
伊勢志摩、緑の海で起こった怪事件。忽然と消えた青い真珠と一人の海女。30年の時に埋もれた謎に挑む。
- ★『はだれ雪』葉室 麟著 KADOKAWA
扇野藩に流罪となった幕府の目付役・永井勘解由。江戸城で刃傷事件を起こした浅野内匠頭の最期の言葉を勘解由が聞いたと言うが…。
- ★『かわいい夫』山崎 ナオコーラ著 夏葉社
日々の暮らし、父との死別。流産、ふたたびの妊娠。さまざまな出来事とおして、新しい結婚の形と、変化していく作家の心を浮かびあがらせる結婚エッセイ。
- ★『等確師』真山 仁著 中央公論社
敏腕選挙コンサルタント、聖達磨がこのたび引き受けたのは高天（たかあま）市長選挙で、現職市長を打倒するというミッション。市長の牙城にどう挑むのか…。
- ★『黄泉がえり遊戯』雪富 千晶紀著 KADOKAWA
- ★『東京湾岸崎人伝』山田 清機著 朝日新聞出版
- ★『家庭大工マニュアル』西沢 正和監修 主婦と生活社
- ★『平成の家族と食』品田 知美著 晶文社



《こどもの本》

- ★『にっぽんのおやつ』白央 篤司著 理論社
新潟の笹団子、愛知の鬼まんじゅう、大阪のたこ焼き、長崎のカステラ…。各地の人々の声をたよりに、47都道府県のおやつを写真とともに紹介する。
- ★『ジオパークへ行こう』林 信太郎著 小峰書店
生きている地球を感じられるところ、それがジオパーク。沖縄のビーチで星砂さがし、ナキウサギの住む森。地球科学者がジオパークを案内する。
- ★『三年二組、みんなよい子です』くすのき しげのり作
3年2組に新任の先生がやってきた。みんなのいいところを見つけて、ほめてくれる先生のおかげで、子ども達は…。あこがれのお仕事がよくわかる本。
- ★『そうさん、どこにいるの？』ハル一作 光村教育図書
森の中では見つからなかった、そうや、おうむや、へび、木が切られ、家が建つと、隠れる場所がなくなっていき…。環境問題への強烈なメッセージが響く絵本。
- ★『げんこつげんたろう』伊藤 秀男絵 廣済堂あかつき
- ★『ママはお医者さん』あさの あつこ作 講談社
- ★『ウォーリーと16人のギャング』
リチャード・ケネディ 文 大日本図書



1月のベストリーダーズ

一般図書	1	杉下右京の多忙な休日 碓 卯人/著	児童図書	1	しろくまちゃんのほっとけーき ベネロベひとりでふくをきる	雑誌	1	LEE 2015年12月号
	2	「九転十起」広岡浅子の生涯 草雲雀 山桜記 桜舞う		2	こぐまちゃんおやすみ		2	MEREY NHKすてきにハンドメイド クロワッサン 週刊文春 BRUTUS



日	月	火	水	木	金	土
2/28	2/29	1	2	3	4	5
				資料 休館日		おはなし会
6	7	8	9	10	11	12
	休館日			団体貸出 てくてく・子安館・幼 稚・保育・早学童	子育て支 援来館日	おはなし会
13	14	15	16	17	18	19
	休館日				早期小学校 団体 貸出日曜日(全年 年)	おはなし会
20	21	22	23	24	25	26
	休館日					おはなし会
27	28	29	30	31	4/1	4/2
	休館日					おはなし会

※ 〇 は、休館日です（毎週月曜日・第1木曜日）
・開館時間 午前10時～午後6時

おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時～2時40分
今月のミニ映画は「イノッス物語」

1月統計 (開館日数18日)	貸出冊数	H27年度合計
	5,154 冊	41,866 冊
	来館者数	H27年度合計
	924 名	14,371 名